

2019

ぶうげん

びりあ

12
月号

No.315

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

RBG? (人権週間に寄せて)

校長 新妻 茂

今年の3月下旬「ピリープ 未来への大逆転」(原題 “On the Basis of Sex”)という映画が日本で公開されました。そして5月にはドキュメンタリー「RBG 最強の85才」(原題 “RBG”)という映画も公開されました。

これらの映画は今年86歳を迎えた、現職のアメリカ最高裁判所の判事の一人であるルース・ベイダー・ギンズバーグの生き方をテーマにしたものです。RBGというのは彼女の名前の頭文字をとった愛称です。ギンズバーグは25年以上アメリカ最高裁の判事を務めています。現在最高齢判事で、彼女の道徳的な高潔さ、少数意見を述べる時の論理の明快さは有名です。したがって多くの国民から絶大な尊敬と信頼を集めています。「アメリカ人が尊敬する女性ランキング」では必ず上位に名前が挙がります。

日本の最高裁判事の名前を知っている人はほとんどいないと思います。私もそうです。しかし、アメリカの最高裁判事の任命は国民の一大関心事です。その理由は終身制だからです。そして絶大な影響力を持ちます。法案を無効にしたり、大統領の権力を制限することもできます。現在、トランプ大統領が昨年指名したカバノー判事が着任したことで、保守派5名に対しリベラル派4名という人数配分になっています。もし、ギンズバーグが引退し、トランプ大統領が保守派の判事を指名したら最高裁判決がトランプ大統領の好む方向に動いていくことは明らかです。そういう意味で彼女はトランプ大統領の“目の上のたんこぶ”になっています。

1954年、彼女は名門コーネル大学をトップの成績で卒業します。同時に同窓のマーティン・ギンズバーグと結婚します。ルースもマーティンも法律家を目指しハーバード・ロースクールに進学します。1950年代のアメリカでは女性が法律を学ぶこと自体が珍しいことでした。彼女がハーバード・ロースクールに入学した1956年には、約500名の学生のうち女性はたったの9人だったといえます。女性用のトイレもなく同級生のほとんどは白人男性でした。在学中、彼女は育児と夫の看病をしながら優秀な成績を収めましたが、夫がニューヨークの一流法律事務所に就職して一家で引っ越すことになり、ハーバード・ロースクールから学位を得ることはできませんでした。その後、彼女はニューヨークのコロンビア大学ロースクールに移籍し、首席で修了することになります。

しかし、どんなに優秀な彼女でも1950年代のアメリカでは法律事務所に就職はできませんでした。理由は「女性だから」です。女性だからという理由で就けない職業がたくさんありました。アメリカで性差別が本格的に是正され始めたのはつい最近のことなのです。自ら差別を受けた体験もあり、ギンズバーグは1970年代から女性やマイノリティの人権をめぐる多くの重要な裁判に弁護士として関わることになります。その一つ一つの裁判にも「女性だから」という理由で、いくつもの壁を乗り越えなければならないことがありました。

来年、アメリカは大統領選挙を控えています。彼女の仕事はまだ終わっていません。

2本の映画をきっかけにRBGについて調べてみました。人権を守ることや差別をなくすためには私たちの不断の努力が必要なのだとあらためて考えさせられました。

元号が変わり、令和初の学芸会が、幕を開けました。児童一人一人が主演となる、母島小学校の学芸会を成功させるべく、子供たちのやる気はいっぱいでした。今年度は、台風の影響で練習日程に変更が多くありました。台風が過ぎて、本番まで最後の1週間。そこには、一生懸命練習に励む子供たちの姿がありました。

1, 2年生の劇は、「りょうりがだいすきシンデレラ」。かわいい衣装に包まれて、精一杯演技に励みました。緊張でいっぱいのシーンもありましたが、劇が終わると、「ドキドキしたけど、楽しかった。」「また、やりたい!」と喜んでいました。3, 4年生の劇は、「アラジン」。おなじみの場面をいくつも披露しました。練習を重ねるにつれて、演技に磨きがかかりました。本番では、体いっぱい表現することができました。大きな成長を見せた子供たちでした。5, 6年生の劇は、「たてこもりラブソディー」。全力で劇を楽しみ、全力で魅せる子供たちの姿がありました。思わず笑ってしまう演技があるかと思えば、劇のテーマ「1歩踏み出して話す勇気」が伝わる高学年ならではの演技も満載の劇でした。どの学年も練習の成果を存分に発揮できていたと思います。今回の学芸会で得た達成感や自信を糧に、来年度の学芸会はどんな姿を見せてくれるのか、今からとても楽しみです。

11月2日(土)、学芸会が行われました。今年は学芸会期間中、台風の影響で4日間の休校を余儀なくされ、なかなか予定通りに合同練習が進まない中での実施となりました。しかしその分、生徒は家や休み時間に台本をしっかりと読んだり、友達同士で練習を行ったり、自分たちが納得できる演技ができるように日々練習に励み、本番では合同練習の少なさを感じさせない程の、素晴らしい演技を披露しました。

中学生の「僕のポケットは星でいっぱい」は44ページにもなる台詞が多く、台詞や役の出入りのテンポも速い台本です。合同練習では皆で協力して立ち回りや台詞回しを話し合い、稽古を重ねるごとによくなっていきました。本番は今までの中で一番よい劇になったと確信しています。また、本番後の学活では、生徒から感想と共に劇に携わった方への感謝の言葉がありました。この学芸会を通して、生徒は演じることだけではない沢山の事を学んで吸収し、成長したのだと感じています。

学芸会で得たことを日々の学校生活に活かすと共に、来年、再来年と学芸会を盛り上げていってくれることを期待しています。

保護者並びに地域の皆様、お忙しい中ご来場いただき、誠にありがとうございました。

11月22日（金）に予定されていた校外学習が、強風の影響で28日（木）に延期になり、今度こそは絶対に行きたい、との気持ちを込めて、前日に5年生5人で、気合を入れて、てるてる坊主を作りました。そのかいあって、天候に恵まれ、青空の下、5年生5人は元気に南崎へ出発しました。事前学習ではI-BOの堀越さんから、小笠原の自然や、母島での取り組みについてお話をうかがいました。堀越さんは「小笠原が救った鳥」という本にも出ている方で、5年生は興味をもってお話を聞きました。質問もたくさんしたので、事前授業が終わった後、「関心が高いですね。」とおっしゃっていました。

28日は、宮城さんのお話を聞きながら、実際にネコ捕獲カゴを背負ったり、ネコカメラを見たり、ネコ柵を見学したりしました。台風の影響で、ネコ柵は壊れていましたが、今直す準備をしているとのことでした。オナガミズナギドリの営巣地にも入り、巣立ち前の子鳥の観察もすることができました。また、カツオドリが南崎の空をゆうゆうと飛んでいる姿も見ることができました。小笠原の自然を守る人々の活動がよくわかり、自分たちも小笠原の自然を大切にしようという気持ちをもつことができました。

プログラミング教育 実践報告会

11月13日（水）にプログラミング教育の実践報告会を行いました。当日は千葉県柏市教育委員会教育研究専門アドバイザーの西田光昭先生を講師としてお招きし、「プログラミング教育」についてご講演いただきました。また、公開授業として全学年でプログラミング教育を取り入れた授業を行いました。

本校は昨年度から「東京都教育委員会プログラミング教育推進校」として、授業実践を重ねてきました。「プログラミング教育」とは、「課題解決の思考」を育てることを指します。これから子供たちが生活していく社会は今の「情報社会」から一歩進んだ「超スマート社会」です。その社会で子供たちが活躍できるように、令和2年度より小学校ではプログラミング教育が全国で本格実施されます。はじめは「難しそう」「何をすればいいのか」と感じることもありましたが、多くの学校に先駆けてこの研究に取り組めたことで、本校は次年度以降もスムーズにプログラミング教育に取り組んでいくことができます。

12月の生活指導

生活目標

「1年を振り返り、新しい年を迎えよう」

- ・自分の生活を振り返ろう。・学校をきれいにしよう。
- ・来年の目標を決めて取り組もう。
- ・冬休みも規則正しく生活しよう。

安全指導 2日(月)

「公共施設の使い方」が、重点指導目標です。

体育館、村民会館、公園、保育園の園庭など様々な年齢の子供が集まる場所での安全な遊び方やシャワー室、船客待合所など公共施設でのマナーの確認、自転車の置き場所を考えて行動できるように指導します。

避難訓練 予告なし

地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。今回は、日時を予告しません。

津波の際の避難経路や集合場所を確認させ、診療所までの最短経路を考え、学校からC線を走って診療所へ避難させます。安全に素早く行動すること、誘導者の指示に従って避難行動がとれるようにします。

冬季休業中の学校図書館一般開放日

- 期間 令和元年12月26日(木)～27日(金)
令和2年 1月 6日(月)
- 利用時間 9:00～12:00/13:30～16:30

個人面談のお知らせ

○実施期間

12月5日(木)～12月17日(火)

○内容

- ・2学期の学習や生活の様子
- ・冬季休業中の過ごし方 他

※特に話題にしたいことなどがありましたら、事前に担任までお知らせください。

表彰のお知らせ

〈未来に残そう青い海図画コンクール〉

小学校低学年の部

佳作 小学校3年 さん

小学校高学年の部

優秀賞 小学校5年 さん

中学校の部

優秀賞 中学校2年 さん

展示期間・場所

令和2年 1月中旬～2月上旬(予定)

母島沖港船客待合所平日午前8時～午後5時

(おがさわら丸入港中は土日も開催します。)

ロードレース大会について(交通規制のお願い)

12月6日(金) 母島小中学校ロードレース大会を実施いたします。それに伴い午後2時10分から午後3時00分まで交通規制を行います。地域の皆様には、この時間の交通規制でご迷惑おかけいたしますが、子供たちのがんばる姿に応援をよろしく願いいたします。詳しくは別紙をごらんください。

12月の主な行事予定			16	月	小朝礼 中朝礼 ウィンターコンサート
1	日	道徳授業地区公開講座 学校公開日 総合発表会	17	火	個人面談終
2	月	朝礼(安全指導) SC 在島～5日	18	水	
3	火		19	木	大掃除・周辺美化
4	水		20	金	
5	木	ロードレース前健診 個人面談始 パンの日	21	土	
6	金	ロードレース大会 学校公開日	22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	終業式
9	月	朝礼(保健指導)	25	水	振替休業日(12月1日の振替)
10	火	租税教室(小6) 小笠原高校連携進路指導	26	木	冬季休業日始 学校図書館一般開放
11	水	防災炊き出し(小6・中)	27	金	学校図書館一般開放
12	木	ロードレース予備日①	28	土	
13	金	ロードレース予備日②	29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	

3学期 始業式 1月7日(火) 通常登校